

資金ショートしない健全な会社を築くために 安心な経営のための 資金繰り講座

[香川県高松市開催]

研修のねらい

「利益は増えたのにお金が減ったのはなぜ？」
「儲かった以上の税金はかからないはずなのに、苦しいのはなぜ？」
「在庫を増やすな!とよく言われるのはなぜ？」
そんなモヤモヤは終わらせましょう!
この研修では、企業経営における「利益」と「お金」の関係性を学ぶとともに、円滑な資金繰りに必要な利益水準の算出方法を演習を交えながら学びます。また、金融機関担当者がどのような視点で企業を見ているのか、元金融マンで実務経験の豊富な講師が説明します。

研修のポイント

- ☑ 「利益」と「お金」の関係性を知り、資金繰り予測ができるようになります。
- ☑ 資金繰り予測から自社の経営課題を把握し、未来の拓き方がわかるようになります。
- ☑ 銀行員や税理士等と、財務について対等に近い水準で話ができるようになります。

研修期間

2025 年
11/17^月～11/18^火

対象者

経営者、経営幹部、 経理財務の責任者

- ・ 自社の資金繰り状況を把握したい方
- ・ 自社の資金繰り改善のヒントを知りたい方
- ・ 金融機関との交渉に自信を持ちたい方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

会場

サンポートホール高松 61会議室
(高松シンボルタワー ホール棟 6階)

香川県高松市サンポート2-1

JR高松駅から徒歩で約3分

ことடன்高松築港駅から徒歩で約5分

高松自動車道高松中央ICから車で約20分

月日	時間	科目	内容
11/17 ^月	9:50-10:00	開講式・オリエンテーション	
	10:00-18:00 (昼休1H)	決算書の見方・読み方	決算書を読む上で必ず理解しておきたい事項について学びます。 ・ 経理作業と財務分析はどう違う? ・ 決算書(貸借対照表・損益計算書)の構成 ・ 経営者の性格も企業の歩んできた軌跡も、決算書の数字に表れる ・ 数値の変動から、企業の経営判断を考察する ・ 自社の利益、今のままで足りていますか? ・ 採算事業と不採算事業を把握しよう
11/18 ^火	9:30-17:30 (昼休1H)	企業経営における経理活動・財務管理の重要性、事業継続のための資金管理	経営における「利益」と「お金」の関係について学び、資金の円滑な流れを作るために必要な知識を習得します。 ・ 利益と資金はどう違う? ・ キャッシュフロー計算書とは何か ・ 在庫を多く持つとなぜ資金繰りが悪化するのか ・ B/Sにおける資産の増加・負債の減少がCFの減少を形成する要因 ・ 資金繰りが成立する利益水準を探る ・ 目標利益を達成するための3つの方法
	17:30-17:40	終講式・修了証書の授与	

※ カリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



アジア太平洋マネジメント 代表

青木 道生 (あおき みちお)

ロサンゼルス、カナダ留学を経て、金融機関勤務。アジア太平洋マネジメント代表。(株)アジア太平洋トレーディング代表取締役。その他複数社の取締役を務める。

金融・財務及び企業再生のコンサルタントとして、多くの企業の再生に携わる。中小企業大学校(広島校・九州校・人吉校)講師、全国の商工会議所や行政機関及び上場企業を含む民間企業での講義・講演を多数務める。

特に指標や比率に依存しない決算書の読み方は、初心者にも分かり易いと定評があり、机上の空論ではない、実務的見地からの財務分析を実践する。

お申し込み方法

自治体、団体等の助成制度を利用できる場合があります。お問合せください。

1 お申し込み

Webページからオンラインにてお申し込みください。
受領後は事務連絡ご担当者あて確認メールをお送りします。
※自治体等による受講料の半額助成制度など、さらにお得に受講いただける仕組みがあります。お申込前にご確認ください。
※開講日の2週間前を過ぎたお申込についてはお問い合わせください。

四国キャンパス 研修一覧

検索

2 受講決定

開講日の約1カ月前に、再度メールにて「受講受入の決定について（受講決定通知書 兼 受講料振込依頼書）」等の関係書類をお送りします。

3 受講料のお振込み

期日までに所定の金額をお振込みいただきます。
※振込手数料は貴社にてご負担願います。
※受講料納入後にキャンセルされる場合、時期に応じて納入額の全額または一部を申し受けます。あらかじめご了承ください。

4 開 講

当日は、筆記用具、名刺等をご持参のうえ、会場にお越しください。
会場は講座により異なりますのでご注意ください。

オンライン申込

[注意事項]

※募集定員になり次第「締め切り」とさせていただきます。お早めにお申し込みください。
※定員を超えるお申込みがあった場合は、「キャンセル待ち」となることがあります。
※1社3名様を超えるお申込みの場合は、4名様以降をいったん「キャンセル待ち」とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

[個人情報の保護について]

個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者（業務委託先を除く）への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

受講対象企業		
資本金又は従業員数のいずれかが下記の表に掲げる範囲に該当する日本国内の中小企業の経営者・管理者・従業員、後継者の方なら年令・学歴等は問わず、どなたでも受講できます。		
※事業協同組合や企業組合などの中小企業団体は受講対象に該当しますが、財団法人、一般・公益社団法人、医療法人、農事組合法人、NPO等の法人は受講対象に該当いたしません。詳しくはお問い合わせください。		
※経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関連する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。		
区分	資本金	従業員数
製造業、運輸業、建設業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、その他の業種（※1）	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

※1 その他の業種には、鉱業・電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構（中小機構）
中小機構は、国の中小企業政策の中核的な実施機関として、起業・創業期から成長期、成熟期に至るまで、企業の成長ステージに合わせた幅広い支援メニューを提供しています。地域の自治体や支援機関、国内外の他の政府系機関と連携しながら中小企業の成長をサポートしています。中小企業大学校は、中小機構が全国で運営する中小企業と中小企業を支援する機関のための研修施設です。

中小企業大学校 四国キャンパス（中小機構 四国本部）
中小企業大学校は、既存の業界や市場の枠を超えて、デジタル技術などを活用しながら生産性の向上や事業拡大を牽引する中小企業の中核人材を育成する研修施設です。基盤となる経営知識に加え、経営に関する分析力、洞察力、統合力、意思決定力などの経営に必要な能力と専門知識を習得する研修を行っています。
令和元年度より、従来の9つの大学校やWEBeeキャンパス（オンライン校）等に加え、四国キャンパス（中小機構四国本部）を開校しました。

お問合せ

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 四国本部 人材支援部 人材支援課
香川県高松市サポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟7F
TEL 087-897-3101（ダイヤルイン）

会場

サポートホール高松 61会議室
（高松シンボルタワー ホール棟 6階）
香川県高松市サポート2-1